

整理番号:68501811

発送番号:215154 発送日:平成16年 6月15日

1

拒絶理由通知書

特許出願の番号

特願2000-117366

起案日

平成16年 6月10日

特許庁審査官

清水 康志

7741 5J00

特許出願人代理人

▲柳▼川 信 様

適用条文

第29条第2項、第36条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

A.

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の特許公報に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記（引用文献等については引用文献等一覧参照）

【請求項1-5、6-10】

引用文献1のデータに付加されている「通番」が、本願発明の「モジュール名」に相当している。また、引用文献1に記載のものと本願発明は、欠落したデータの再送要求を別の回線で要求し、再送を受けていることで一致している。

只、引用文献1に記載のものは、別回線を用いて再送を受けるのは、2回目の再送であるのに対し、本願発明は1回目の再送である点で異なっているが、この点は設計事項に過ぎない。

結局、本願発明は、引用文献1に記載のものに基づいて、当業者が容易に想到し得たものと認められる。

【請求項11-15】

当該請求項は、データ放送受信の制御プログラム、或いは、データ放及びインターネットとの切替制御のプログラムを格納した記録媒体に係るものであるが、引用文献1には当該制御プログラムについて明文の記述はない。

しかしながら、引用文献1には当該請求項で限定する制御ステップや機能は

整理番号:68501811 発送番号:215154 発送日:平成16年 6月15日 2/E

記載されており、また、本願出願当時の当該技術分野においては、制御プログラムで機器を制御することが、むしろ普通であることを考慮すると、本願請求項の発明は、引用文献1に実質的に開示されているか、或いは、引用文献1に記載のものから当業者が容易に推考し得たものと認められる。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

#### 引用文献等一覧

1. 特開平06-252896号公報

B.

この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

#### 記

##### 【請求項11-15】

制御プログラムを記録媒体から読み出す制御機器と、前記制御プログラムの制御手順に従って、該制御機器が被制御機器を具体的にどのように制御するのか明確でなく、したがって、制御プログラムと制御機器と被制御機器のとの関連性が具体的に明確でないので、請求項の構成が明確でない。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

#### 先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野     IPC第7版     H04B1/16、H04H1/00
- ・先行技術文献     特開2000-050221号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関する問い合わせは下記に連絡下さい。

特許審査第四部 伝送システム

TEL. 03(3581)1101 内線3535